



2024年11月1日

各位

会社名 三菱ケミカルグループ株式会社
代表者名 代表執行役社長 筑本 学
(コード番号：4188 東証プライム市場)
問合せ先 [報道関係]
広報本部 メディアリレーション部
TEL. 03-6748-7140
[IR関係]
IR部
TEL. 03-6748-7120

2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月15日に公表しました2025年3月期中間連結会計期間の業績予想と本日公表の同期実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、同じく2024年5月15日に公表しました2025年3月期通期業績予想についても下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)の連結業績予想と実績との差異

	売上収益	コア営業利益	営業利益	中間利益	親会社の所有者に 帰属する 中間利益	基本的 1株当たり 中間利益
	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A) (2024年5月15日発表)	22,510	1,100	840	420	100	7 03
実績 (B)	22,421	1,724	1,367	712	409	28 76
増減額 (B-A)	△89	624	527	292	309	
増減率 (%)	△0.4%	56.7%	62.7%	69.4%	309.2%	
(ご参考)前年同期実績 (2024年3月期中間期)	21,499	1,196	1,386	941	672	47 25

税引前中間利益 前回発表予想 660億円 実績 1,061億円

注)コア営業利益は、営業利益から非経常的な原因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

2. 通期(2024年4月1日～2025年3月31日)の連結業績予想の修正

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A) (2024年5月15日発表)	46,230	2,500	2,100	1,160	520	36 55
今回修正予想 (B)	44,700	2,900	2,180	1,120	520	36 54
増減額 (B-A)	△1,530	400	80	△40	—	
増減率 (%)	△3.3%	16.0%	3.8%	△3.4%	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	43,872	2,081	2,618	1,784	1,196	84 07

税引前利益 前回発表予想 1,710億円 今回修正予想 1,660億円

注)コア営業利益は、営業利益から非経常的な原因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間の実績につきまして、ファーマセグメントにおける ALS 治療薬ラジカヴァ経口剤の伸長や為替影響、MMA&デリバティブズセグメントの期初の想定を上回る市況の改善、スペシャリティマテリアルズセグメントにおいてディスプレイ関連需要等が好調であったこと等により、コア営業利益、営業利益、中間利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は前回発表予想数値を上回る結果となりました。

通期業績予想につきまして、コア営業利益は、前回発表予想比 16%増の 2,900 億円を見込みます。下期は、上期好調であったディスプレイ関連需要の反動減や、半導体関連の民生・産業・自動車用途等の需要回復遅れ、炭素繊維の競争激化、石化・炭素製品の市況回復遅れ等に伴い、スペシャリティマテリアルズセグメント及びベーシックマテリアルズ&ポリマーズセグメントを中心に期初予想を下回る見通しですが、通期では上期の好調な結果から、前回予想値を上回る見込みです。

一方、親会社の所有者に帰属する当期利益は、下期に複数の事業構造改革案件を検討しており、非経常損失の計上が想定されることから、前回発表予想数値に据え置いております。

<ご参考>

セグメント別通期業績予想（コア営業利益）

（億円）

	今回修正予想	前回発表予想	増減額
スペシャリティマテリアルズ	340	240	100
産業ガス	1,740	1,740	—
ファーマ	610	420	190
MMA&デリバティブズ	450	160	290
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	△210	△40	△170
その他	△30	△20	△10
合計	2,900	2,500	400

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上